

清掃だより

福生市衛生課
発行

56・7・25



資源回収の輪を！

わたしたちが、清潔で住みよい生活環境を維持していくには、ゴミを減量して自然環境への放出を少なくし、廃棄物の再資源化を図り、それを利用することが大切なことです。

みなさんが、日頃、町会や各種団体などを通じて行っている資源回収運動は、廃棄物の再生利用とゴミ減量運動に、欠くことのできない最も有効な手段だと言えるでしょう。

このような意味から、今回は、昭和55年度の資源回収の実施状況を報告し、皆さんの御理解のもとに、さらにこの運動を推進していきたいと思ひます。



集団回収された
新聞紙

新しく生れかわった本
やトイレットペーパー

古紙を資源に

私たちのまわりに、紙がどのくらい使われているのか、考えたことはありますか？

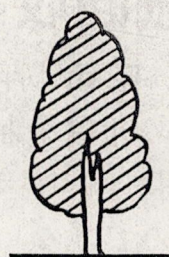
新聞、雑誌はもちろんのこと、包装紙、ノート、トイレットペーパー、ダンボール、タバコの巻紙など数えあげればきりがありません。私たちの日常生活で、もっとも使われているのは紙かも知れません。

日本の紙の生産量は、昭和54年度においては、18,965,000トンで、その原料はパルプで11,212,000トン、古紙が7,753,000トンとほぼ6対4の割合になっています。ですから古紙は、製紙原料としては、大変重要な役割を果たしているのです。

その古紙が、しばしば収集所に出されているのを見かけます。古新聞、古雑誌などの古紙1トンは立木20本を守り、ゴミの減量にもなります。もっと古紙を大切に、ゴミ減量にご協力ください。

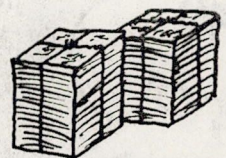
古紙は緑を守ります。

立木1本はお宅でとっている
新聞1年間分に相当します。



立木1本

=



お宅の新聞1年間分

節約がゴミ減量の第一歩

なんと古紙と空カンが403万円にも！！

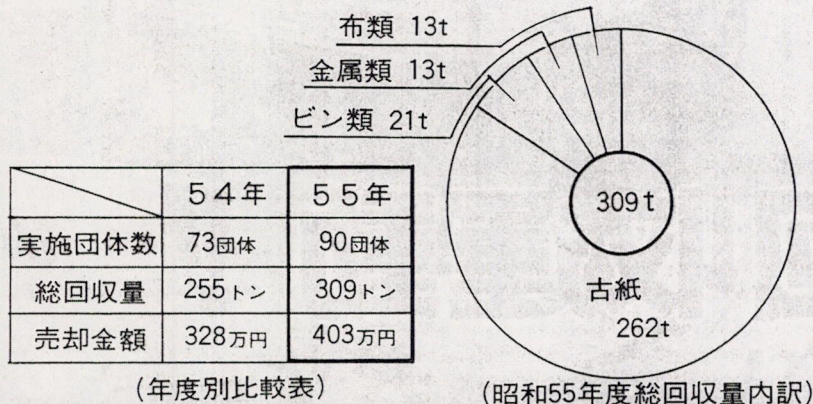
古紙、空カンが403万円にも

これは、昭和55年度に各団体が、資源回収を実施し有価物を売却した金額なんです。
バカになりませんか。

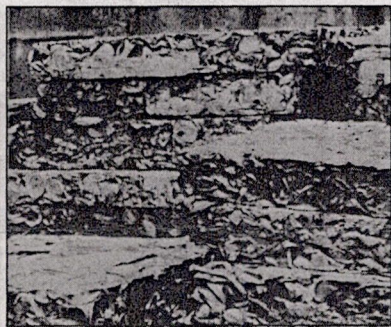
そのままほっておけば、ただのゴミ同様に扱われてしまうのに……。

資源回収運動は、みなさんのおかげで着実に前進しています。昭和54年度とくらべても回収量で54トン、売却金額で75万円も上回っています。

これからもさらに、資源回収の輪を市民ぐるみで広げようではありませんか。



山積された古紙



プレスされた空カン

『リサイクルセンターで回収された廃棄物の再生利用量は1,090トンありました。』

鉄 類	ビン 類	廃プラスチック類	合 計
450トン	600トン	40トン	1,090トン

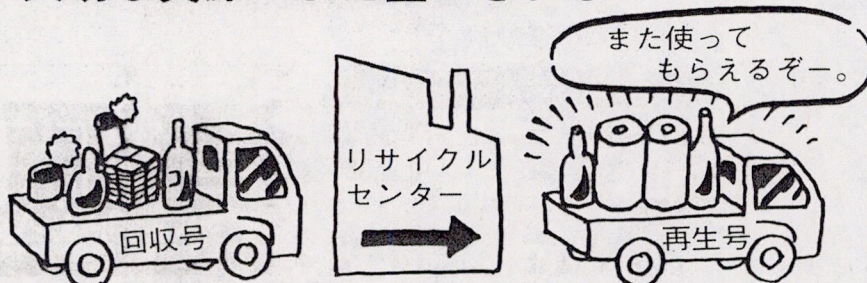
『こんなに有益 資源回収運動』

「みなさんが行った資源回収運動はこんなに有益なんですね。」

ゴミが減った！

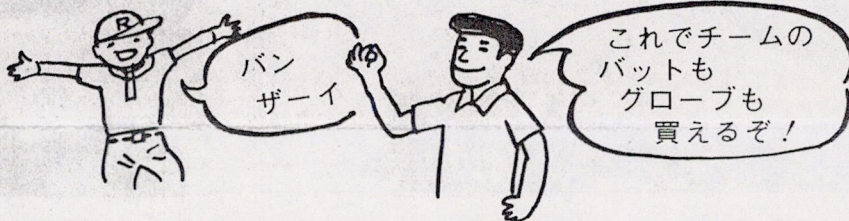


大切な資源がまた生かされる

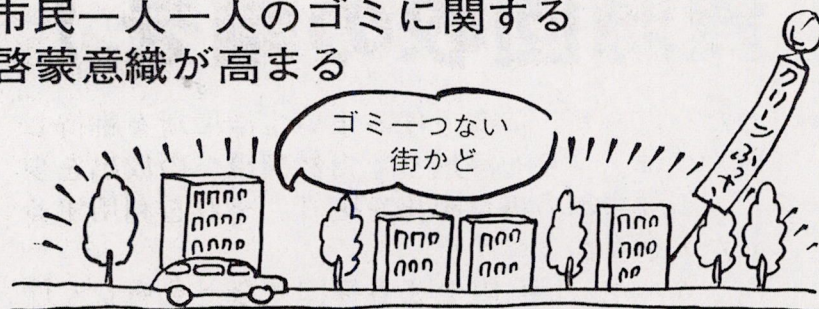


実施した団体にはお金が入ってくる！

資源を売却した金額の他に、古紙においては回収量に応じて1kgにつき2円の報償金がでます。

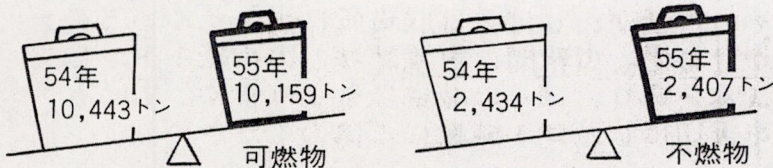


市民一人一人のゴミに関する啓蒙意識が高まる



〈ちょっと目を〉

昨年は、みなさんのおかげでゴミ減量の成果が表われました。



〈ちょっと目を〉

可燃ゴミ排出量年度別比較

	青梅市	福生市	羽村町	瑞穂町
昭和54年度	19,337トン	10,443トン	6,691トン	3,168トン
55年度	19,625. ²²	10,159	6,866. ⁰⁶	3,221. ⁵⁶
伸び率	1.5%	△2.7%	2.6%	1.7%

古紙回収実施団体への報償金制度

ご存知
ですか

福生市では、昭和55年度から古紙回収実施団体への報償金制度が発足しました。古紙回収は、ゴミ減量運動にとって欠くことのできない重要な役割を果たしています。この報償金制度を生かし、古紙回収運動の輪をみなさんの力でさらに推進してください。

〈報償金の受け方〉

古紙回収を実施した団体は、指定用紙（衛生課で交付する）に廃品回収業者の仕切伝票を添付し、古紙回収を実施した月の翌月の10日までに町会長さんを通じて、衛生課へ提出してください。古紙回収量に応じて実施した団体へ報償金（古紙1kgにつき2円）が支払われます。